



○薬(99)は、2年連続前年度並。学科別では、(創薬・生命薬科学)(110)は増加で2年連続増加。(薬)(95)はやや減少で3年連続減少。

<後期日程>

○文(84)は、(コミュニケーション情報)の後期廃止により大幅減少、後期募集を継続する3学科合計でも前年度大幅増加の反動で(89)の減少。学科別では、いずれも減少で、(歴史)(84)は大幅減少、(総合人間)(88)は減少、(文)(96)はやや減少。

○法(65)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。

○理(84)は、前年度増加の反動で大幅減少。

○工(122)は、前年度大幅減少の反動で大幅増加。学科別では、(材料・応用化学)(185)は2年連続大幅減少の反動で大幅増加、(機械数理工)(131)は2年連続減少の反動で大幅増加、(情報電気工)(107)は前年度大幅減少の反動は小さくやや増加。一方で、(土木建築)(83)は大幅減少で3年連続減少、志願倍率も5.8倍→4.8倍にダウン。